# ６月･７月の作業計画

| | ６月 | | | ７月 | | | 作　業　目　的 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | |
| 花ガラ取り | ←→ | ←→ | ←→ | ←→ | ←→ | ←→ | 咲き終わった花を取る作業 |
| シュート処理 | ←→ | ←→ | ←→ | | | | 下記をご覧ください |
| バラ下除草 | ←→ | ←→ | | ←→ | ←→ | | 肥料を効率よく効かせる為<br>景観維持 |
| 施肥 | | ←→ | | | ←→ | | 春バラ終了後のお礼肥え |
| 薬剤散布 | ←→ | ←→ | ←→ | ←→ | ←→ | ←→ | 病害虫防除の為 |

## バラのシュート処理

**５月から６月頃になるとバラの根元から太くて強い赤い枝が伸びてきます。**

**これを、シュートと言います。**

**シュートとは、その年の秋や来年の主幹枝になって花を咲かせる大切な枝です。**

作業前

### シュート処理手順

シュートをそのまま伸ばすと先のほうがホウキ状に広がって来ます。

そのままでは、小さな花が咲くだけで成長も止まります。先の方を
摘み取って枝を段階的に伸ばして行きます。

**枝から、赤味が抜けて緑色になってきたら**１番下の５枚葉で切ります

**（品種に寄ってシュートの伸び方や５枚葉の位置はちがいます。）**

作業中

### 気をつけて！！

**シュートは赤味のあるうちは、柔らかく、弱いです！**

強い風が吹いただけで、株元から裂けてしまいます。先のほうがホウキ状
広がって、赤味が抜けるまでは支柱を立てて、出来るだけ倒れない様にし

作業後

**シュートを切る時期は、先端がホウキ状に広がってから！**

その後は、枝から赤味が抜けてからが良いです。

シュートは切り口からの蒸散（水抜け）が激しく切り口から枯れ込んでくる事があるので
５枚葉で、剪定するのは、日差しの弱くなる６月が良いです。

シュート処理には、色々な方法がある為、
**品種にあったシュート処理が大切です。**

施肥作業

醗酵油粕(粉末)を株元から２０～３０cm程離れた所で醗酵油粕と土を混ぜ込む方法を行っています。

薬剤散布

殺菌剤･殺虫剤の混合剤を１０００倍～１５００倍の倍率で定期的に散布しています。

**作業内容･バラの育て方等の質問のあるかたは、お気軽に声をかけてください。**

公益財団法人 鹿児島市公園公社

※上記の作業計画や剪定方法は錦江湾公園バラ園での作業内容及び作業方法です。